



## 誰もがヤングヘルパーに

一昔前は人生50年と言われていましたが、今や人生80年の時代。30年も延びた分、もっと有意義に楽しく元気で暮らしたいとは誰もが思うことです。ところが残念なことに体の機械は思うように動いてくれず、寝たきりの生活を余儀無くされる人も少なくはありません。そんなお年寄りを元気なお年寄りが手助けするというのが「ふれあいアンドヘルプ事業」。ここで活躍するシルバーヘルパーさんの数は年々増えているそうです。「本当に助かります」という感謝の声、「やってよかった」という声が広がっています。「寝たきりになった人に対してどんな手助けができるか。また、自分が寝たきりになった時にどうするか」という問題意識を若いうちから持つことは、将来の生活設計をするうえでも大切なことではないでしょうか。そして今の自分にできる範囲で、誰もがヤングヘルパーになっていったら、きっと素敵な世の中になると思います。

(菊池郡合志町) 宮嶋 久美子さん

### シルバーヘルパー数

	男	女	計
熊本市	5	27	32
山鹿市	5	59	64
三角町	6	110	116
小川町	12	21	33
菊陽町	2	36	38
計	30	253	283

平均年齢67.8歳 最高年齢83歳 H2年6月現在

### シルバーヘルパーの主なサービス内容

- ① ねたきりや病弱な老人の介護手伝い
- ② 一人暮らし老人の家事援助、話し相手
- ③ デイ・サービスセンターなど通所施設への付き添い
- ④ 施設での奉仕活動
- ⑤ 体の弱い老人の外出介助

## サービスを利用して 心や体の負担を軽くしましょう

今年、熊本県では「ねたきり老人ゼロ作戦」をうちだしました。高齢者対策の予算は73.3%アップ。民生委員さんやホームヘルパーさんを増員するなど市町村との連携にも力を入れているそうです。また社会福祉協議会では、福祉施策やサービスを利用者のニーズに結びつけるコーディネーターとして、その機能を強めています。ところが、これに対して受け手側の反応はやや鈍いというのが現状のようです。その原因としては、PR不足もありますが、県民の福祉に対する遠慮・こだわり等が挙げられるのではないのでしょうか。ヘルパーさんの利用を促したり、仲間づくりの輪を拡げる策を作ったりしても、これが一方的な活動に終わっては効果がありません。シルバー110番の担当の方も「心の重荷を減らすためも、もっと利用して下さい」と熱心に呼びかけておられます。福祉を受けることを負担に思うことなく積極的に歩み寄り、そんな前向きな気持ちが受け手の方にも必要だと思います。

(熊本市新大江) 荒木 真由美さん

### 相談件数ベスト5

1 仕事につきたい
2 年金の受給資格に関するもの
3 病理(病名や治療法)がわからないので心配
4 借金の返済に困っている
5 老人施設を紹介してほしい

高齢者の方や家族の方々の悩みごと・心配ごとに対して相談に応じます。もちろん秘密は固く守られます。

熊本県高齢者総合相談センター  
「シルバー110番」  
Phone 096・325・8080

# 皆が気負わずに助け合える 「長寿社会」へ

## 福祉のネットワークづくりで 好齢化社会を

核家族で暮らす私にとって「福祉は直接関わりのないコト」という意識が、正直言ってありました。しかし、誰だっていつかは歳をとって、動けなくなるかも知れません。そんな時、ぬくもりのある介護はどんなに心を潤してくれることでしょうか。そこで、精神面や実生活面の充実を重視した政策(ホームヘルパーの派遣、ショートステイ、デイサービスを三本柱にした在宅福祉など)が行われています。同時に、地域における福祉活動がより充実するようにと盛んに進められているのがネットワークづくりです。これからは、男性も女性も大人も子供も、気軽に福祉活動に総参加できるようになればいいと思います。例えば社会福祉協議会主催のワークキャンプ。これは、子供たちが実際に施設で介護を体験するもので、それまで見えなかった社会の一面を知るきっかけとなっています。このような地域や団体の活動は、いろんなところで展開されています。ネットワークをつくり、地域住民と行政が知恵を出し合って取り組めば、きっとスバラシイ「好齢化社会」を迎えられることでしょう。

(球磨郡錦町) 小園 智子さん

### ホームヘルパー派遣

寝たきりやひとり暮らしの家庭に介護や身の回りのお世話をする家庭奉仕員を派遣し、お年寄りが健全で安らかに生活できるよう援助します。

### ショートステイ

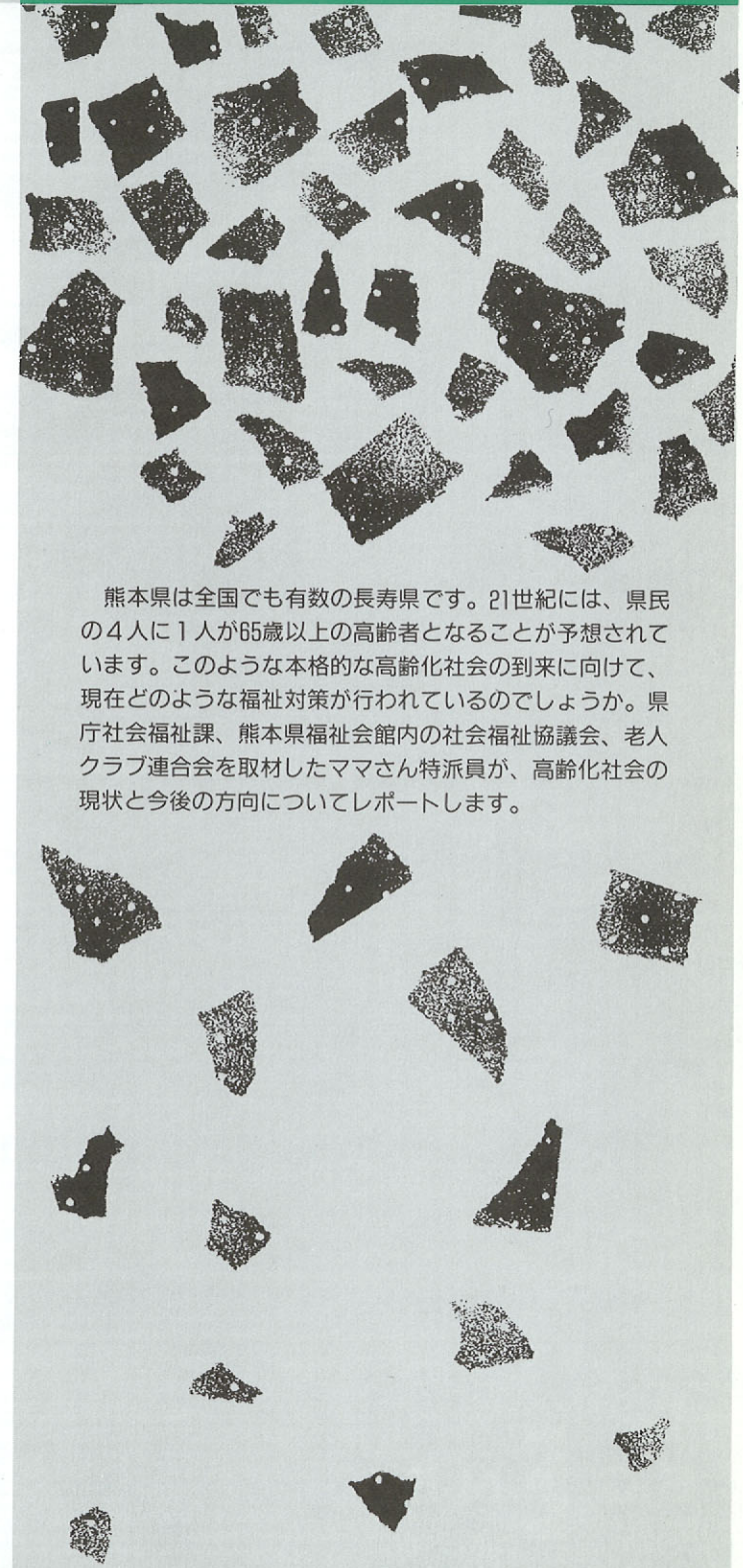
介護者が旅行・冠婚葬祭などでお年寄りの面倒をみる事ができないとき、寝たきりや痴呆のお年寄りを短期間老人ホームでお預かりし、介護を行います。H2年度よりショートステイ利用券制度が始まりました。

### デイ・サービス

体の弱いお年寄りを昼間だけお預かりしたり、居宅へ訪問したりして、リハビリ・入浴・食事などのサービスをします。お年寄りが健康で快適な生活を送れるよう援助し、あわせて家族の負担の軽減を図ります。

# 風を探して

ママさん探訪記



熊本県は全国でも有数の長寿県です。21世紀には、県民の4人に1人が65歳以上の高齢者となることが予想されています。このような本格的な高齢化社会の到来に向けて、現在どのような福祉対策が行われているのでしょうか。県庁社会福祉課、熊本県福祉会館内の社会福祉協議会、老人クラブ連合会を取材したママさん特派員が、高齢化社会の現状と今後の方向についてレポートします。